

北陸地方整備局
記者発表・資料配付

・記者発表	平成23年3月14日
・資料配付	15時00分
日時	

件名	平成23年東北地方太平洋沖地震による 北陸地方整備局の対応状況（第11報）
----	--

取り扱い	発表をもって解禁
------	----------

発表先	新潟県政記者クラブ、富山県政記者クラブ、 石川県政記者クラブ、長野県政記者クラブ、 山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ
-----	---

発表概要	平成23年3月11日14時46分頃に発生した東北地方太平洋沖地震における、 <u>3月14日14:30現在の北陸地方整備局の本日の支援活動概要と明日の支援活動予定をお知らせ</u> します。
------	---

問い合わせ先	北陸地方整備局 TEL（代表）025-280-8880
	所属 氏名 電話 災害広報官 松浦 利之 090-8643-3920
	注意：『非通知』設定では着信できません

平成23年東北地方太平洋沖地震による 北陸地方整備局災害対策状況（第11報）

平成23年3月14日14時30分現在

1. 北陸地方整備局の支援

北陸地方整備局では、12日から東北地方整備局へ緊急災害派遣隊（TEC-FORCE）の出動、災害対策用機械の派遣を行っており、支援内容については以下のとおりです。

全体派遣者数291名（うち職員数116名）

- ①緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）4名を追加派遣。（14日）
14日現在、合計18班 総勢94名を派遣中（うち職員83名）
（派遣開始から14日まで延べ 239人日が活動）。

（14日の主な活動概要：詳細は別紙）

河川班・砂防班 宮城県、鳴瀬川と吉田川の施設被害や斜面の崩壊状況などの災害緊急調査を実施。
道路班 気仙沼市、陸前高田市、大船渡市の道路施設被害や通行できる箇所把握などの災害緊急調査を実施。
港湾班 大船渡港、石巻港の港湾施設被害などの災害緊急調査を実施。

②大型浚渫兼油回収船「白山」の出港

14日現在、総勢28名を派遣中（うち職員28名）

北陸地方整備局所有の大型浚渫兼油回収船「白山」は、当該地域の被災者支援を目的として、陸上交通の寸断している宮古港へ派遣。14日6:00宮古港沖に到着。
14日9:00現在、宮古港沖合で航路安全情報収集活動中。

③災害対策用機械を48台を派遣

14日現在、総勢169名を派遣中（うち職員5名）

対策本部車2台、待機支援車3台、排水ポンプ車20台、照明車22台、
衛星通信車1台

各機械の詳細は <http://www.hrr.mlit.go.jp/hokugi/bousai/action/03.html>

対策本部車

南相馬市に向け1台移動中

排水ポンプ車

岩手河川国道事務所、北上下流河川事務所等に配備。

うち、宮城県名取川宝橋下流左岸にて13日18時から内水排水のためポンプ車2台が稼働。

照明車

北上下流河川事務所、岩手河川国道事務所等に3台出動。

相馬市等に向け15台が移動中。

衛星通信車

仙台河川国道事務所にて、ヘリからのビデオ映像の送受信中継所として稼働中。

機動的な道路の被災状況調査のため、二輪車(50CC 原付)を4台運搬(14日8時45分)。13時10分に仙台河川国道事務所仙台西国道維持出張所に到着。

④防災ヘリコプター(ほくりく号)の派遣

北陸地方整備局所有の防災ヘリコプター「ほくりく号」を当該地域の被災調査のため、3月13日は終日、太平洋沿岸の被災状況調査を実施。14日も引き続き、被災状況調査を実施。

⑤災害支援申し出窓口の設置

建設業団体からの災害支援の申し出受付窓口を北陸地方整備局災害対策支援本部に設置。

2. 電力不足への対応

①河川維持流量の一部を発電に利用する措置を実施

東北地方太平洋沖地震に伴う電力需給の逼迫の状況を受け、十日町市長より提案があり、河川維持流量の一部を4月30日まで発電に利用できることを、東日本鉄道(株)、東京電力(株)に対し連絡。

②直轄国道における節電の取り組み

電力不足に対する政府の方針を受け、新潟県内で管理する直轄国道のトンネルや交差点等を除いた約3,700灯の道路照明灯を消灯。

これにより1,050kwの節電効果。14日の夕方より実施。

緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の活動状況表

任 務	班数			派 遣 者 数				活 動 状 況
	活動隊	本日追加	計	事務所等職員数	活動隊	本日追加	計	
先遣隊	1	—	1	北陸技術事務所 5名	5	—	5	(3月13日) ・引き続き状況の把握 (3月14日予定) ・引き続き状況の把握
河川班	4	—	4	北陸地方整備局 8名 羽越河川国道事務所 4名 信濃川下流河川事務所 5名	17	—	17	(3月13日) ・鳴瀬川、吉田川の地震災害緊急調査 (3月14日予定) ・鳴瀬川の被災状況調査
砂防班	4	—	4	北陸地方整備局 4名 飯豊山系砂防事務所 4名 立山砂防事務所 4名 羽越河川国道事務所 1名 神通川水系砂防事務所 3名	16	—	16	(3月13日) ・鳴瀬川、吉田川の地震災害緊急調査 (3月14日予定) ・吉田川の被災状況調査
道路班	6	—	6	北陸地方整備局 12名 新潟国道事務所 5名 高田河川国道事務所 5名 富山河川国道事務所 5名	27	—	27	(3月13日) ・直轄国道の被災状況の調査及び調査の打合せ (3月14日予定) ・気仙沼市、陸前高田市、大船渡市の被災状況調査
港湾班	1	—	1	北陸地方整備局1名 新潟港湾・空港整備事務所 2名 新潟港湾・空港技術調査事務所 3名	6	—	6	(3月13日) ・港湾施設の調査(気仙沼港、石巻港) (3月14日予定) ・大船渡港、石巻港の調査
総務班	1	(1)	2	北陸地方整備局 7名 (追加派遣) 北陸地方整備局 4名	7	4	11	(3月13日) ・現地における連絡調整 (3月14日予定) ・引き続き現地調査における連絡調整の予定 ・8:00東北地方整備局に向けて追加派遣隊出発予定
通信班	1	—	1	北陸地方整備局 1名	2	—	2	※派遣は12日より行っております。今回発表よりTEC-FORCEの人員にカウント致します。
応急対策班	1	—	1	北陸地方整備局 4名	4	—	4	※派遣は12日より行っております。今回発表よりTEC-FORCEの人員にカウント致します。
職員計	19	(1)	20		84	4	88	
委託者	—	—	—		11	0	11	委託運転手等
合計	19	1	20		95	4	99	

災害対策機械の活動状況表

車両	台数	派遣元	活動状況
対策本部車	2	北陸技術事務所(新潟) 北陸技術事務所(上越)	(3月13日) ・福島河川国道事務所 郡山出張所で待機中(2台) (3月14日) ・南相馬市に向け移動中(1台) ・福島河川国道事務所 郡山出張所で待機中(1台)
待機支援車	3	北陸技術事務所(新潟) 北陸技術事務所(上越) 北陸技術事務所(富山)	(3月13日) ・岩手河川国道事務所一関出張所(あいぼ一と)に出動(1台) ・福島河川国道事務所 郡山出張所で待機中(2台) (3月14日) ・引き続き前日と同様
排水ポンプ車	20	北陸技術事務所(新潟) 北陸技術事務所(上越) 北陸技術事務所(富山) 富山河川国道事務所 金沢河川国道事務所 信濃川下流河川事務所 阿賀野川河川事務所 阿賀川河川事務所 羽越河川国道事務所	(3月13日) ・宮城県名取川宝橋下流左岸にて20時より稼働(2台) ・岩手河川国道事務所一関出張所(あいぼ一と)に出動(15台) ・北上下流河川事務所に出動(3台) (3月14日) ・引き続き前日と同様
照明車	22	北陸技術事務所(新潟) 北陸技術事務所(上越) 北陸技術事務所(富山) 富山河川国道事務所 金沢河川国道事務所 信濃川下流河川事務所 阿賀野川河川事務所 阿賀川河川事務所 羽越河川国道事務所	(3月13日) ・岩手河川国道事務所一関出張所(あいぼ一と)に出動(1台) ・岩手河川国道事務所盛岡西国道維持出張所に出動(10台) ・岩手河川国道事務所北上国道出張所に出動(5台) ・北上下流河川事務所に出動(2台) ・福島河川国道事務所 郡山出張所に待機中(4台) (3月14日) ・岩手河川国道事務所一関出張所(あいぼ一と)に出動(1台) ・北上下流河川事務所に出動(2台) ・福島河川国道事務所 郡山出張所に待機中(4台) ・相馬市に向け移動中(14台) ・新地町に向け移動中(1台)
衛星通信車	1	北陸技術事務所(新潟)	(3月13日) ・仙台河川国道事務所名取川出張所で稼働中 (3月14日) ・引き続き前日と同様
合計	48		

各車両の詳細は以下のホームページをご覧ください。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/hokugi/bousai/action/03.html>

車両	活動状況
大型浚渫兼油回収船 「白山」	(3月13日) ・宮古港に向け航行中。(13日20時現在 青森県 尻屋埼灯台沖を航行中) (3月14日) ・6:00宮古港沖到着。沖合で航路安全情報収集活動。

車両	活動状況
バイク調査隊(車両のみ)	(3月14日) ・8:45出発 バイク(50CC)を被災状況調査のため仙台河川国道事務所に向け出発(4台) ・13:10仙台河川国道事務所 仙台西国道維持出張所に到着。

TEC-FORC活動箇所

H23. 3.14

(道路6班・河川2班・砂防2班・港湾1班)

